

兵高教組

2025年11月25日

確定速報 No.6

調査情報 28号(修正版)

兵庫県高等学校教職員組合調査部

TEL: 078-341-6745 FAX: 078-351-3185

URL: <http://www.hyogo-kokyoso.com>

mail: honbu@hyogo-kokyoso.com

全教職員対象重点要求署名 4,067 筆の効果絶大

主務教諭の設置、通勤手当の引下、病気休暇の縮減を阻止 義務特削減と担任手当創設・「調整額」削減に不満は残るものの仮妥結

11月25日、高教組、高従組、兵庫教組と県教育委員会との賃金権利確定交渉がありました。全県から4,067筆の署名の力で、一定の改悪提案を撤回させることができました。署名を頂いた皆様、あらためて感謝いたします。来年度協議となった課題も残りますが、全体では賃金改定に繋がる交渉であり、高教組拡大闘争委員会は、県教委の提案に妥結を決定し、今期交渉を終えました。

給料表・期末勤勉手当引上げは勧告通り

給料表、期末勤勉手当

- ・月例給県職員の平均改定率 3.3% UP
- ・特別給 0.05 月 UP 2025 年 4 月 1 日遡及
- 給料表：若年層に重点を置きつつ全世代で引上げ
- 中堅層以上の職員には、昨年を大幅に上回る引上げ
- 高校教育職 25 歳で約 13,000 円 + 教職調整額等
- 55 歳で約 11,400 円 + 教職調整額等
- ・再任用者の一時金 0.05 月 UP

一般職員	期末手当	勤勉手当	計
6・12月	1.25→1.2625	1.05→1.0625	2.3→2.325
年間計	2.5→2.525	2.1→2.125	4.6→4.65
再任用			
6・12月	0.7→0.7125	0.5→0.5125	1.2→1.225
年間計	1.4→1.425	1→1.025	2.4→2.45
会計年度 任用職員			
6・12月	1.25→1.2625	1.05→1.0625	2.3→2.325
年間計	2.5→2.525	2.1→2.125	4.6→4.65

諸手当

生徒の負傷疾病等の対応・補導業務(特殊業務手当)

- ・2026 年 1 月 1 日より 8,000 円に増額(要件休日半日)

宿日直手当 2025 年 4 月 1 日に遡及して 300 円増額

地域手当の見直し 見送り

通勤手当

- ・従来通り 4 km きざみで改定 2026 年 4 月 1 日から(引き下げ改定になる人はいない)
- ・駐車料金(パーク＆ライドも含め)上限 5,000 円に(1/2 要件の撤廃=上限 5,000 円まで支給)

先読み加配…新たな期間延長等なし

「県独自でのさらなる加配は財源の確保が課題」
「現在の厳しい財政状況の下では(拡充は)非常に困難」

多忙化解消対策

「県・市町、各首長、保護者と連携のもと共通課題として推進する」
「執行部からも意見を頂く」

新規採用者への奨学金の免除…県独自は無し

「国の抜本的な改革が必要」
「各自治体の実情や取り組みの状況を注視」

孫のための休暇の導入…県独自は無し

「国の検討の動向に留意」「他の都道府県の動向も踏まえ適切に対応」「今後の国の検討状況を注視」

精神疾患による病気休暇の縮減 見送り、来年度協議

臨時的任用教員の 2 級給料表適用

- ・要件緩和 現：大卒 20 年(常勤 10 年)→18 年に短大卒 22 年→20 年に

会計年度任用職員の任用上限…慎重に検討

「国は人材の安定的な確保を目的とし制度改正」
「県は人事が硬直化する恐れがあるなどの課題も懸念しており、慎重に検討を進めているところ」

改定給特法関係

教職調整額 2026 年 1 月 1 日より 1% UP、31 年 10%

主務教諭 見送り、来年度協議

義務教育等教員特別手当 2026 年 1 月 1 日より 1/3 縮減

給料の調整額 2 年間かけて段階的縮減

3.0%→27 年 1 月 1 日 2.25%→28 年 1 月 1 日 1.5%

担任手当 担任：2,000 円

養護・栄養教諭、実習教員を含む担任外：1,000 円
(特別支援学校には手当なし)

多学年学級担当手当 2026 年 4 月 1 日から廃止

その他

時間講師

- ・ベア UP 成案なし
- 「今現時点では、予算の話になってまいりますので、できる限り、頑張っていきたい」(専門部交渉回答)
- ・今年度からの新制度「通知を発出するなど機会を捉えて周知の徹底を図る」
- ・35 週超過分の検討「執行部を通じてお知らせしたい」

僻地手当・部活動手当

- ・国の動向をみてあらためて提案

高教組より最終要求

- ・給料の調整額、担任手当については、来年度も協議
- ・時間講師の賃金 UP の検討
- ・未配置対策の具体化を執行部と協議

労働組合の交渉なしに賃上げや労働条件改善、働きやすい職場づくりはできません。労働組合の力を高めるためにも、一人でも多くの人への加入が必要です。未加入の方は、ぜひ、高教組に加入してください。

重点署名にご協力くださった皆様、ありがとうございました。

高教組組合員の皆さんへ 是非、専門部交渉へ参加し、職場の実態を県教委に直接伝えませんか。